



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社長谷エコーポレーション  
 コード番号 1808 URL <https://www.haseko.co.jp/hc/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 一夫  
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 井上 俊宏 TEL 03-3456-5690  
 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	836,740	8.8	57,446	△6.5	58,393	△3.5	18,367	△53.6
2024年3月期第3四半期	768,852	8.8	61,439	8.6	60,482	9.9	39,593	7.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 17,365百万円(△69.3%) 2024年3月期第3四半期 56,564百万円(7.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	67.28	-
2024年3月期第3四半期	145.16	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,254,347	505,390	40.3
2024年3月期	1,351,231	511,246	37.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 505,390百万円 2024年3月期 511,246百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	40.00	-	45.00	85.00
2025年3月期	-	40.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,180,000	7.8	82,000	△4.4	80,000	△4.0	30,000	△46.5	109.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2025年2月13日)公表の「特別損失(減損損失)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	300,794,397株	2024年3月期	300,794,397株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	27,749,991株	2024年3月期	28,009,610株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	272,998,845株	2024年3月期3Q	272,745,977株

(注) 当社は「株式給付信託 (BBT)」及び「株式給付型ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

## 【添付資料】

## 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 補足情報	11
(1) 個別受注実績	11
(2) 個別受注予想	11

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における業績は、完成工事高の増加及び不動産の取扱量増加により売上高は8,367億円(前年同期比8.8%増)、完成工事総利益率の低下により営業利益は574億円(同6.5%減)、経常利益は584億円(同3.5%減)、海外関連事業において特別損失として減損損失、投資有価証券評価損及び訴訟損失引当金繰入額を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は184億円(同53.6%減)の増収減益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(単位：億円)

	建設関連事業		不動産関連事業		サービス関連事業		海外関連事業	
売上高	5,866	(+324)	1,195	(+363)	1,858	(△10)	14	(+7)
営業利益	401	(△59)	185	(+39)	82	(△12)	△42	(△5)

( )内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている一方、受注時採算の悪化及び資材・労務費の高騰等により、当期の完成工事総利益率は低下いたしました。

当社における分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件17件を含む48件、近畿圏・東海圏で200戸以上の大規模物件7件を含む13件、合計で61件となりました。また、分譲マンション以外の工事として、賃貸マンション等4件を受注いたしました。

当社の完成工事につきましては、賃貸マンション等7件を含む計47件を竣工いたしました。

当セグメントにおいては、当社における完成工事高の増加により売上高は5,866億円(前年同期比5.9%増)、完成工事総利益率の低下により営業利益は401億円(同12.8%減)の増収減益となりました。

不動産関連事業

連結子会社において分譲マンションの新規引渡しが減少した一方、その他の不動産取扱量が増加したことにより、当セグメントにおいては、売上高は1,195億円(前年同期比43.7%増)、営業利益は185億円(同26.9%増)の増収増益となりました。

サービス関連事業

分譲マンション管理におけるマンション専有部及びマンション共用部の工事施工量は増加しましたが、新築マンションの販売受託における引渡戸数及び不動産流通仲介事業における法人向け不動産の取扱量は減少いたしました。

当セグメントにおいては、売上高は1,858億円(前年同期比0.5%減)、営業利益は82億円(同13.1%減)の減収減益となりました。

海外関連事業

ハワイ州オアフ島において、商業施設の運営及び新規の戸建分譲事業の開発を進めております。

当セグメントにおいては、売上高は14億円(前年同期は売上高7億円)、営業損失は42億円(前年同期は営業損失37億円)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ969億円減少し、1兆2,543億円となりました。これは主に仕入債務の支払及び借入金の返済に伴い現金預金が減少したこと等によるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ910億円減少し、7,490億円となりました。これは主に仕入債務及び借入金が増加したこと等によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ59億円減少し、5,054億円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、配当金の支払を実施したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2024年5月10日に公表した2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の連結業績予想を修正しました。

詳細につきましては、本日（2025年2月13日）公表の「特別損失（減損損失）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	284,129	179,059
受取手形・完成工事未収入金等	148,526	136,965
有価証券	2,255	2,292
未成工事支出金等	12,733	15,484
販売用不動産	266,332	244,508
不動産事業支出金	253,423	304,473
開発用不動産等	33,056	34,598
その他	21,367	34,354
貸倒引当金	△121	△131
流動資産合計	1,021,700	951,601
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	95,784	73,236
機械、運搬具及び工具器具備品	13,191	12,498
土地	91,774	81,841
リース資産	1,062	1,127
建設仮勘定	8,251	12,328
その他	130	178
減価償却累計額	△34,566	△37,146
有形固定資産合計	175,625	144,062
無形固定資産		
借地権	1,895	1,878
のれん	1,981	1,828
その他	7,160	7,984
無形固定資産合計	11,036	11,691
投資その他の資産		
投資有価証券	91,444	94,582
長期貸付金	3,551	4,578
退職給付に係る資産	29,362	30,677
繰延税金資産	5,545	4,152
その他	13,925	13,958
貸倒引当金	△958	△954
投資その他の資産合計	142,870	146,993
固定資産合計	329,531	302,746
資産合計	1,351,231	1,254,347

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	100,694	98,063
電子記録債務	73,193	47,285
1年内返済予定の長期借入金	10,000	10,000
1年内償還予定の社債	-	20,000
未払法人税等	15,853	5,551
未成工事受入金	47,167	49,306
不動産事業受入金	41,765	19,948
完成工事補償引当金	4,861	4,235
工事損失引当金	687	943
賞与引当金	6,019	3,109
役員賞与引当金	208	-
その他	93,936	70,417
流動負債合計	394,383	328,856
固定負債		
社債	120,000	100,000
長期借入金	285,000	275,000
訴訟損失引当金	2,990	6,065
株式給付引当金	4,427	4,682
役員株式給付引当金	481	445
退職給付に係る負債	1,777	1,957
繰延税金負債	11	11
その他	30,916	31,942
固定負債合計	445,601	420,101
負債合計	839,985	748,957
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,373	7,373
利益剰余金	461,707	456,478
自己株式	△37,233	△36,858
株主資本合計	489,347	484,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,452	7,993
為替換算調整勘定	11,101	12,329
退職給付に係る調整累計額	345	574
その他の包括利益累計額合計	21,899	20,897
純資産合計	511,246	505,390
負債純資産合計	1,351,231	1,254,347

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	404,059	443,674
設計監理売上高	5,527	8,455
賃貸管理収入	66,706	68,827
不動産売上高	278,141	300,068
その他の事業収入	14,419	15,715
<b>売上高合計</b>	<b>768,852</b>	<b>836,740</b>
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	344,242	387,982
設計監理売上原価	2,658	3,992
賃貸管理費用	51,502	53,562
不動産売上原価	242,928	261,659
その他の事業費用	11,868	12,686
<b>売上原価合計</b>	<b>653,199</b>	<b>719,880</b>
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	59,817	55,692
設計監理売上総利益	2,868	4,464
賃貸管理総利益	15,204	15,266
不動産売上総利益	35,213	38,409
その他の事業総利益	2,551	3,030
<b>売上総利益合計</b>	<b>115,654</b>	<b>116,860</b>
販売費及び一般管理費	54,215	59,414
<b>営業利益</b>	<b>61,439</b>	<b>57,446</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	156	205
受取配当金	430	2,791
その他	1,168	1,247
<b>営業外収益合計</b>	<b>1,755</b>	<b>4,244</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	1,798	2,608
持分法による投資損失	354	434
その他	560	255
<b>営業外費用合計</b>	<b>2,712</b>	<b>3,297</b>
<b>経常利益</b>	<b>60,482</b>	<b>58,393</b>



(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	19	11
投資有価証券売却益	-	62
その他	58	7
特別利益合計	77	80
特別損失		
固定資産処分損	42	48
減損損失	-	14,877
投資有価証券評価損	-	2,722
訴訟損失引当金繰入額	-	3,058
その他	54	7
特別損失合計	96	20,711
税金等調整前四半期純利益	60,463	37,761
法人税、住民税及び事業税	18,638	17,039
法人税等調整額	2,231	2,355
法人税等合計	20,869	19,394
四半期純利益	39,594	18,367
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,593	18,367

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	39,594	18,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,357	△2,459
為替換算調整勘定	11,899	1,228
退職給付に係る調整額	713	229
その他の包括利益合計	16,970	△1,002
四半期包括利益	56,564	17,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,563	17,365
非支配株主に係る四半期包括利益	1	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	サービス 関連事業	海外 関連事業			
売上高							
外部顧客への売上高	506,934	82,815	178,371	732	768,852	—	768,852
セグメント間の 内部売上高又は振替高	47,265	367	8,424	—	56,057	△56,057	—
計	554,200	83,183	186,795	732	824,909	△56,057	768,852
セグメント利益又は セグメント損失(△)	46,021	14,565	9,444	△3,738	66,291	△4,852	61,439

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△4,852百万円には、セグメント間取引消去△1,230百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,622百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	サービス 関連事業	海外 関連事業			
売上高							
外部顧客への売上高	538,090	119,191	178,053	1,406	836,740	—	836,740
セグメント間の 内部売上高又は振替高	48,551	318	7,746	—	56,615	△56,615	—
計	586,641	119,509	185,799	1,406	893,354	△56,615	836,740
セグメント利益又は セグメント損失(△)	40,130	18,487	8,211	△4,230	62,597	△5,151	57,446

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△5,151百万円には、セグメント間取引消去△1,393百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,758百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「海外関連事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては14,668百万円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	5,429百万円	6,034百万円
のれんの償却額	152	152

## 3. 補足情報

## 個別受注の概況

## (1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2025年3月期第3四半期累計期間	433,781	39.0
2024年3月期第3四半期累計期間	312,100	27.5

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

## (参考) 受注実績内訳

〔単位：百万円〕

		2024年3月期第3四半期累計期間 (2023.4.1~2023.12.31)		2025年3月期第3四半期累計期間 (2024.4.1~2024.12.31)		比 較 増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等 高	民間分譲マンション	249,945	( 84.4%)	395,494	( 94.2%)	145,549	58.2%
	賃貸マンション・社宅等	30,991	( 10.5%)	14,413	( 3.4%)	△16,578	△53.5%
	住宅計	280,936	( 94.9%)	409,907	( 97.6%)	128,971	45.9%
	非住宅	2,841	( 1.0%)	4,517	( 1.1%)	1,676	59.0%
	その他	12,202	( 4.1%)	5,364	( 1.3%)	△6,837	△56.0%
	工事計	295,978	94.8%	419,788	96.8%	123,810	41.8%
	業務受託	4,911	1.6%	3,818	0.9%	△1,093	△22.3%
	合計	300,889	96.4%	423,606	97.7%	122,717	40.8%
	設計監理	11,211	3.6%	10,175	2.3%	△1,036	△9.2%
	合計	312,100	100.0%	433,781	100.0%	121,681	39.0%

(注)構成比の内( )は、工事計に対する内訳

## (2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
2025年3月期予想	580,000	8.0
2024年3月期実績	536,942	11.6

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、工事については前年同期より1,238億円増加し4,198億円（前年同期比41.8%増）となり、受注全体では4,338億円（同39.0%増）となりました。通期受注予想5,800億円に対し進捗は74.8%となっており、通期の受注予想については変更ありません。